

地産地消のエネルギー 潮流発電実証実験が寒風沢で開始！！

ー 東北復興次世代エネルギー研究開発プロジェクト ー

東京大学では、平成24年度から文科省東北復興プロジェクトにより、塩竈市と協力して潮流発電装置の開発を行っております。今年度は、開発した装置を地元企業に於いて組立て、浦戸諸島の寒風沢水道に設置します。発電した電力は地元漁協の皆さんに供給し、エネルギー地産地消の実証試験を行う計画です(平成28年度まで)。

つきましては下記日程で合同記者発表を開催いたしますので、ご案内申し上げます。なお、記者発表は装置の組立と海域設置の2回に分けて実施する予定です。

記

1回目：(概要)塩竈市と東京大学の合同記者会見において本プロジェクトの説明と組立現場にて本装置の公開を行います。

日時：平成26年11月12日(水)10:00 ～ 12:00

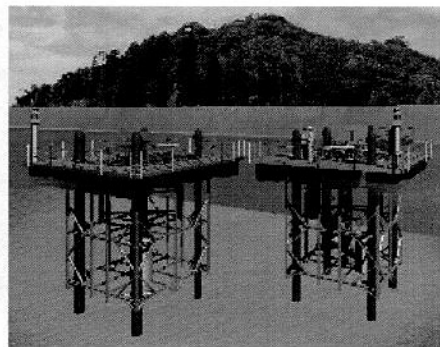
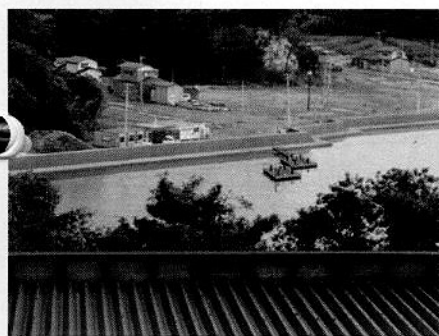
場所：宮城県塩竈市北浜四丁目14番1号
東北ドック鉄工株式会社・構内

2回目：(概要)寒風沢水道にて本装置の海域設置の様子を公開します。

日時：平成26年11月18日(火)14:00 ～ 15:00

場所：宮城県塩竈市浦戸寒風沢 旧浮棧橋跡(潮流発電装置設置場所)

※ 18日は朝から1基目の設置作業を行い、19日に2基目を設置する予定です。作業は天候等の影響により、前後する可能性があります。詳細は問い合わせ先にメールで確認してください。なお、現地アクセスには市営汽船(本塩釜マリンゲート)が便利です。



潮流発電装置(定格5kW)の寒風沢水道での俯瞰図(左図)、海中の設置イメージ(右図)

プロジェクトの目的：東北復興への貢献

- ①潮流発電事例の提示(日本で最初の系統連系)
- ②公益性の高いプロジェクト事例の提示(社会実装)
- ③発電技術・ノウハウの現地企業への移転
- ④新発電ビジネス展開への支援

【問合せ先】 東京大学生産技術研究所 林研究室 電話：03-5452-6098 ex. 57470
e-mail: nagata@iis.u-tokyo.ac.jp 担当：永田・小林

塩竈市復興推進課総務係 電話：022-364-1111 (内線333)